

令和7年度 学校評価報告書

小樽市立塩谷小学校  
校長 渡辺 琢史

【自己評価】

数値目標に対する達成度を、以下の基準で評価  
A: 100%以上  
B: 80%以上100%未満  
C: 80%未満

【学校関係者評価】

学校の自己評価に対し、以下の基準で評価  
◎: 適切である  
○: おおむね適切である  
△: 適切でない

1 本年度の重点目標

楽しい学校は 自分でつくる！ みんなでつくる！！  
～SSP(塩谷小プロジェクト)～

2 自己評価結果・学校関係者評価の概要と今後の改善方策

小樽市教育推進計画の目標	施策項目	数値目標	自己評価		学校関係者評価
			評価	取組状況・達成状況	
1 未来を創る力の育成	確かな学力の育成	児童アンケートで、国語・算数の「授業がわかる」と回答する児童を90%以上にする。			
	特別支援教育の充実	校内での積極的な情報共有を図るため、生徒指導委員会・子どもサポート委員会を年6回以上開催する。			
	国際理解教育の充実	児童アンケートで、「外国語活動や外国語の学習は好き」と回答する児童を85%以上にする。			
	理数教育の充実	児童アンケートで、「算数の学習は好き」と回答する児童を85%以上にする。			
	情報教育の充実	職員自己評価「ICT機器やクロームブックを使った授業をほぼ毎日行った」の肯定的回答を80%以上にする。			
	キャリア教育の充実	児童アンケート「将来の夢や目標を持っている。」の肯定的回答を90%以上にする。			
改善方策					
学校関係者評価委員による意見					
2 豊かな心の育成	道徳教育の充実	児童アンケート「自分には、よいところがある。」の肯定的回答を90%にする。			
	ふるさと教育の充実	保護者アンケートで「地域の人材や教育資源を活用し、ふるさと教育に取り組んでいる」と肯定的に回答する保護者を90%以上にする。			
	読書活動の推進	全校児童が学校図書館から借りる本の冊数を年間500冊以上にする。			
	体験活動の推進	保護者アンケート「学校は体験的な活動を充実させた教育を行っている」の肯定的回答を85%以上にする。			
	コミュニケーション能力の育成	児童アンケート「学級の友達との間で話し合う活動を通して、友達の考えが分かり、自分の考えをもつことができる。」の肯定的回答を85%以上にする。			
	いじめの防止や不登校児童生徒の支援の充実	児童アンケートで、「学校が楽しい」と回答する児童を90%以上にする。			
改善方策					
学校関係者評価委員による意見					

小樽市教育推進計画の目標		施策項目	数値目標	自己評価		学校関係者評価
				評価	取組状況・達成状況	
3	健やかな体の育成	体力・運動能力の向上	児童アンケート「体を動かすことが好き」の肯定的回答を90%以上にする。			
		食育の推進	保護者アンケート「お子さんは好き嫌いなく食べている」の肯定的回答を80%以上にする。			
		健康教育の充実	保護者アンケートで「早寝・早起き・朝ごはんなど基本的な生活習慣が身についている」と肯定的に回答する保護者を80%以上にする。			
改善方針						
学校関係者評価委員による意見						
4	家庭・地域との連携・協働の推進	家庭教育支援の充実	保護者アンケートで、「毎日決められた時間家庭学習をしている」と回答する保護者を80%以上にする。			
		学校と地域の連携・協働の推進	保護者アンケート「学校は、ふるさと教育や、地域の人材・教育資源を活用した教育に取り組んでいる」の肯定的回答を90%以上にする。			
改善方針						
学校関係者評価委員による意見						
5	学びと育ちをつなぐ学校づくりの実現	学校段階間の連携・接続の推進	保護者アンケートで、「中学校との連携・接続を図る取組が進められた」と肯定的に回答する保護者を80%以上にする。			
		教育環境の整備・充実	保護者アンケート「日常的な点検や整備・整頓により教育環境の充実が図られている」の肯定的回答を80%以上にする			
		教職員の資質・能力の向上	職員自己評価「研修講座や公開研究会など校外研修への参加に2回以上参加している」の肯定的回答を90%以上にする。			
		学校運営の改善	定時退勤日を月2回設定し、その日の定時退勤する職員の割合を80パーセント以上にする。			
		学校安全教育の充実	児童アンケートで「登下校の交通安全のルールを守っている」の肯定的回答を100%にする。			
改善方針						
学校関係者評価委員による意見						
社会教育に関連する目標（目標6～8）			児童アンケート「市や塩谷地域のイベントやスポーツ大会等に参加した」の肯定的回答を70%以上にする			
改善方針						
学校関係者評価委員による意見						